

# 令和8年度学校教育のグランドデザイン

茨城県  
教育目標

未来を見据えた学びの深化・スキルのアップグレード

牛久市  
教育目標

子どもと教師それぞれに寄り添う施策(3.0)

児童生徒

学力向上と健康増進

自己肯定感と学ぼうとする力

協調性と他者を思いやる心

働き方改革

教員

資質・技能の向上

授業の工夫

個別+協働⇒学びの一体充実  
新しいPCの習熟と活用研究

教員各自の取組み

資質や能力向上のための研修  
作業効率化と負担軽減の工夫

子どもと教師

向き合う手段と時間の確保  
子どもの心理と接し方への配慮

- ・学習指導要領に基づく授業の充実(一斉型・対話+一斉型・対話型)
  - ・単元目標を効率よく教える授業の工夫と家での学習や読書の習慣定着
  - ・小さな達成感や成功体験の積み重ねと自他共に尊重する心を重視
  - ・自主課題設定型の主体的かつ対話的な研修(他校の研修事例活用)
  - ・対話型授業中の子どもへのこまめな声掛けと保護者との連携強化
    - ・対処事例を基にした不登校やいじめ等への適切な対応
    - ・特別支援学級の充実と外部施設との連携強化
    - ・課外活動の在り方や外部委託等の課題への取組み
  - ・教員の事務や課題作成でのAI活用と、授業での有効利用の研究
    - ・スクールアシスタントとの連携強化と事務作業の軽減
  - ・校外協力者による学校の活性化と地域全体での見守り活動
    - ・教育関連相談受付電話(かつぱコール)の活用
- (・市教育委員会による教員の負担軽減促進と適切な学校支援)

※過去2年間は現行学習指導要領等に対応する「アップデート」、今後2年間は目標の深化への「アップグレード」、更にその後は次期学習指導要領を見据えた文言を、中期計画の中核に据えてまいります。